

## 令和2年度第2回人間文化研究機構経営協議会 議事概要

- 日 時： 令和2年6月17日（水） 14：00～16：00
- 場 所： Web 会議システム「Zoom」
- 出席者： 青山、井上、大原、岸上、キャンベル、窪田、小松、佐村、サーラ、田窪、武田、永井、西谷、長谷山、平川、広渡、藤岡、宮崎、安成、山本、吉田、李の各委員  
陪席者： 永村理事、小泉、二ノ宮の各監事、大崎機構長特別顧問  
事務局： 監査室長、歴博、国文研、国語研、日文研、地球研及び民博の各管理部長、本部事務局の総務課長、企画課長、財務課長、施設課長、企画課課長補佐、財務課課長補佐、その他関係職員

- 概 要：  
議事に先立ち、機構長から新たに就任した委員等の紹介があった。また、事務局から、会議の定足数を満たしている旨の報告及び配付資料の確認等があった。

### 議 題：

#### (議事概要)

- (1) 令和元年度第3回（書面審議）審議結果について（資料1）  
機構長から、令和元年度第3回経営協議会（書面審議）の審議結果について報告があった。
- (2) 令和2年度第1回（書面審議）審議結果について（資料1）  
機構長から、令和2年度第1回経営協議会（書面審議）の審議結果について報告があった。

#### (審議事項)

- (1) 人間文化研究機構組織規程等の改正について（資料2）  
事務局長から、資料2に基づき、人間文化研究機構組織規程等の改正について説明があり、審議の結果、了承された。なお、本件に係る今後の取り扱いについては、機構長一任とすることが了承された。
- (2) 2021（令和3）年度概算要求について（資料3）  
事務局長から、資料3に基づき、2021（令和3）年度概算要求について説明があり、審議の結果、了承された。なお、本件に係る今後の取り扱いについては、機構長一任とすることが了承された。  
また、本件に関し、以下の意見があった。
  - ・ 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、財政面に厳しい影響があるのでは無いか。  
⇒政府の方針が発表されていないため来年度以降の予算については不透明だが、当機構の今年度の予算執行については、新型コロナウイルス感染症の影響による金額の増減を随時把握するよう努めながら実施する。
- (3) 大学共同利用機関法人人間文化研究機構役員給与規程の改正について（資料4）  
事務局長から、資料4に基づき、大学共同利用機関法人人間文化研究機構役員給与規程の改正について説明があり、審議の結果、了承された。なお、本件に係る今後の取り扱いについては、機構長一任とすることが了承された。
- (4) 国立国語研究所長の任期の特例について（資料5）  
事務局長から、資料5に基づき、「人間文化研究機構国立国語研究所長の任期の特例について」の制定について説明があり、審議の結果、了承された。なお、本件に係る今後の取り扱いについては、機構長一任とすることが了承された。

#### (報告事項)

- (1) 2センターの外部評価結果について（資料6）

岸上理事から、資料6に基づき、総合人間文化研究推進センター及び総合情報発信センターの外部評価結果について報告があった。

これを受けて、以下の意見があった。

- ・ 規程や決定のプロセスに関する指摘について、迅速に対応が行われたことは喜ばしい。
- ・ 評価を行う際には、現場の担当者との面談等を行うべきではないか。最終的に作成された書面だけを評価するのではなく、決定に至るまでの過程でどのような議論が行われたのかについても重視すべきである。
- ・ 社会との関係性が非常に強い研究を行う機関であるため、社会との関係を踏まえた経営のあり方を考えていく必要がある。

(2) 歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業に係る中間評価について(資料7)  
青山理事から、資料7に基づき、歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業に係る中間評価について報告があった。

これを受けて、以下の意見があった。

- ・ 従来NPO等が行っていた活動を国レベルで実施したいという背景があつて始まった事業であるが、その後発生した風水害等に関して行われたレスキュー活動に感謝している。地域の歴史文化資料は地域づくりにも有益であり、地域の人々に平時から歴史文化資料について意識して頂くためにも、地域との連携を重視して活動してほしい。
- ・ 地域における文化財レスキューの人材育成にも助力してほしい。

(3) 総合情報発信センターにおける実施事業について(資料8)

青山理事から、資料8に基づき、総合情報発信センターにおける実施事業について報告があった。

(4) 人文知普及・推進チームの活動について(資料9)

青山理事から、資料9に基づき、人文知普及・推進チームの活動について報告があった。

続いて、大原委員から、機構と人文知応援フォーラムが共催で開催する人文知応援大会(令和3年2月27日開催)の概要等について報告があった。

(5) 令和元(2019)年度監事監査報告について(資料10)

小泉監事及び二ノ宮監事から、資料10に基づき、令和元(2019)年度監事監査報告について報告があった。

(6) 令和2年度監事監査計画について(資料11)

小泉監事及び二ノ宮監事から、資料11に基づき、令和2年度監事監査計画について報告があった。

(7) 大学共同利用機関法人における会計監査人の選任について(資料12)

事務局長から、資料12に基づき、大学共同利用機関法人における会計監査人として、有限責任あずさ監査法人が選任された旨、報告があった。

(8) 理事の就任について(資料13)

機構長から、資料13に基づき、永村理事の就任について報告があった。

これを受けて、永村理事より挨拶があった。

以上